

年間指導計画を見直す際の参考資料

中学校 第3学年 「外国語（学校図書）」

◆新出言語材料、表現（◇は既習）

98時間（70%）

週	言語材料	単元名	小単元名	時間数	留意点
1	◆語彙 ◇既習事項の 総復習（2 年）	1 Pre-lesson	①A	1	新出語彙の確認、本文理解を行う。
		Do You Eat Breakfast?	②B	1	語彙、文法の定着を図る言語活動を行う。
		2時間			
2	◆語彙 ◆S+V+O+C (名詞) ◆受動態 (現在、過 去) ◆付加疑問文	2 Lesson 1	①1A	4	新出言語材料の学習（知識）と活用する言語活動（技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
		Report for Our School Trip	②1B		
			③1C	1	家庭学習も含め、Reviewに示されている活動を行う。
			④Review1		
			⑤Review2		
	⑥課題解決のための言語活動	3	領域統合型の言語活動に取り組む。		
		8時間			
3	◆語彙 ◆S+V+O (howなど+to 不定詞) ◆S+V+O+O (howなど+to 不定詞)	3 Action	①新出言語材料の理解	1	新出言語材料の理解と定着を図る言語活動を行う。
		Do You Know How to...?	②言語活動	1	
		2時間			
4	◆語彙	4 Word Tree	①語彙の理解、活動	1	語彙、表現の定着を図る活動を行う。
		Scenery			
		1時間			
5	◆語彙 ◇既習事項の 総復習	5 Project	①語彙、本文など	1	新出語彙の確認、本文などの理解を行う。
		日本の伝統文化を紹介しよう	②言語活動	3	語彙、文法の定着を図る言語活動を行う。
		4時間			※Check It Outの内容にも触れながら行う。
6	◆語彙 ◆現在完了形 (完了) ◆S+V+O+C (形容詞)	7 Lesson 2	①2A	4	新出言語材料の学習（知識）と活用する言語活動（技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
		Junior High School Club Life	②2B		
			③2C	1	家庭学習も含め、Reviewに示されている活動を行う。
			④Review1		
			⑤Review2		
	⑥課題解決のための言語活動	3	領域統合型の言語活動に取り組む。		
		8時間			
7	◆語彙 ◆買い物の場 面特有の表現	8 Talking Time	①語彙、本文など	1	新出語彙の確認、本文などの理解を行う。
		Shopping	②言語活動	1	語彙、表現の定着を図る言語活動を行う。
		2時間			
8	◆語彙 ◆現在完了形 (継続、経 験) ◆It+is+～ (for+) +to 不定詞	9 Lesson 3	①3A	5	新出言語材料の学習（知識）と活用する言語活動（技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
		E-mails from Alaska and India	②3B		
			③3C		
			④3D		
			⑤Review1	1	家庭学習も含め、Reviewに示されている活動を行う。
			⑥Review2		
			⑦課題解決のための言語活動		
		9時間			
9	◆語彙 ◇既習事項の 総復習	10 Project	①語彙、本文など	1	新出語彙の確認、本文などの理解を行う。
		インタビューをしよう	②言語活動	3	語彙、文法の定着を図る言語活動を行う。
		4時間			※Check It Outの内容にも触れながら行う。
10	◆語彙 ◆現在分詞の 後置修飾 ◆過去分詞の 後置修飾 ◆S+V (ask, tellなど) +O +to不定詞	12 Reading 1	①語彙、本文	4	新出語彙の確認、本文理解を行う。本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
		Energy and the Environment			
		4時間			
11	◆語彙 ◆現在分詞の 後置修飾 ◆過去分詞の 後置修飾 ◆S+V (ask, tellなど) +O +to不定詞	13 Lesson 4	①4A	4	新出言語材料の学習（知識）と活用する言語活動（技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
		Speech—A Man's Life in Bhutan	②4B		
		③4C	1	家庭学習も含め、Reviewに示されている活動を行う。	
	14 Check It Out⑥⑦	④Review1			
		⑤Review2			
		⑥課題解決のための言語活動	3	領域統合型の言語活動に取り組む。	
		8時間			※Check It Outの内容にも触れながら行う。

12	◆語彙 ◆関係代名詞 (主格のwho, which, that)	15 Lesson 5 Stevie Wonder —The Power of Music	①5A	5	新出言語材料の学習（知識）と活用する言語活動（技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
			②5B		
			③5C		
			④5D		
			⑤Review1		
			⑥Review2		
			⑦課題解決のための言語活動		
9時間			3	領域統合型の言語活動に取り組む。	
13	◆語彙 ◆伝言を頼むなどの電話の場面特有の表現	16 Talking Time On the Phone	①語彙、本文など	1	新出語彙の確認、本文などの理解を行う。
			②言語活動	1	語彙、表現の定着を図る言語活動を行う。
2時間					
14	◆語彙 ◆関係代名詞 (目的格のwhich, that) ◆接触節（関係代名詞の省略）	17 Lesson 6 Interesting Languages	①6A	4	新出言語材料の学習（知識）と活用する言語活動（技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
			②6B		
			③6C		
			④Review1		
			⑤Review2		
8時間			1	家庭学習も含め、Reviewに示されている活動を行う。	
8時間			3	領域統合型の言語活動に取り組む。	
16	◆語彙 ◇既習事項の総復習	18 Project 尊敬する人についてスピーチしよう 19 Check It Out⑧⑨	①語彙、本文など	1	新出語彙の確認、本文などの理解を行う。
			②言語活動	3	語彙、文法の定着を図る言語活動を行う。
					※Check It Outの内容にも触れながら行う。
4時間					
17	◆語彙 ◆S+V+O (whatなどで始まる節)	20 Lesson 7 The Diary of Anne Frank	①7A	5	新出言語材料の学習（知識）と活用する言語活動（技能）を中心に行い、本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
			②7B		
			③7C		
			④7D		
			⑤Review1		
			⑥Review2		
			⑦課題解決のための言語活動		
9時間			3	領域統合型の言語活動に取り組む。	
18	◆語彙 ◆電車を使っての道案内特有の表現	21 Talking Time Asking the Way	①語彙、本文など	1	新出語彙の確認、本文などの理解を行う。
			②言語活動	1	語彙、表現の定着を図る言語活動を行う。
2時間					
19	◆語彙 ◇既習事項の総復習	22 Project 自分の意見を言おう 23 Check It Out⑩⑪	①語彙、本文など	1	新出語彙の確認、本文などの理解を行う。
			②言語活動	3	語彙、文法の定着を図る言語活動を行う。
					※Check It Outの内容にも触れながら行う。
4時間					
20	◆語彙 ◇既習事項の総復習	24 Reading 2 Fly Away Home	①語彙、本文	4	新出語彙の確認、本文理解を行う。本文はQ&Aなどで概要を把握させる。
4時間					
21	◆語彙 ◇既習事項の総復習	25 Project 私の人生	①語彙、本文など	1	新出語彙の確認、本文などの理解を行う。
			②言語活動	3	語彙、文法の定着を図る言語活動を行う。
4時間					

※時間数の精選方法（例）

○単元内での時数の調整

各単元のA～Cの小単元では教科書の本文理解をQ&Aなどで効率よく要点をつかむとともに、新出言語材料についてはしっかりと理解する。

○単元間での時数の調整

各単元で解決する課題を設定し、必要な言語材料、表現を指導することが単元構想の基本であるが、授業時数圧縮のため、課題解決の言語活動にける時数を生徒の実態に合わせて、単元間で調整してもよい。

<例> Lesson7では単元の課題解決として行う言語活動に時間をかけたいため、Lesson6から1時間分を差し引き、Lesson7を10時間計画で行う。

○複数のコーナーを統合した課題（言語活動）の設定

「Check It Out」などのコーナーは「Project」と統合し、言語活動に向けた復習として扱う。

○本文や「Reading」の指導ポイントの焦点化

すべての英文を日本語にするのではなく、Q&Aなどで内容や要点を把握し、思いや考えたことを伝え合う言語活動にするとともに、指導するポイントの焦点化を図る。

○感染症予防策を踏まえた学習活動

音読や語彙の発音確認など、全員で声を出す活動はマスクを着用し、小声で行うなど飛沫が飛ばないように工夫をする。また、ペアワークでは適切な距離を保ち、同じ方向を向いてコミュニケーションするなどの配慮をする。グループワークでは、密な状況にならないよう座席配置を工夫し、活動も長時間にならないよう配慮する。